

平成27年11月15日執行

会津若松市選挙区

福島県議会議員一般選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

水野は女性・子ども・市民の代弁者です!!



水野 さちこ

日本一の子育て環境づくり

- 子どもの医療費無料化の継続
- 子育て世代の働きやすい環境づくり
- 学力向上のための環境を整える
(中学校における免許教員ゼロ・少人数教育の充実)
- 自立に向けた特別支援教育の推進

安全安心な活力ある新たな福島県

- 女性が生き生きと活躍する地域づくり
- 徹底した放射線量の測定、情報公開と食品安全検査の徹底
- 若者の出会いから結婚・妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援

強い農林水産業の再生と観光による交流人口の増大

- 官・民一緒のトップブランドづくりと6次産業の推進
- 「食・自然・歴史・文化・人」全ての資源を観光につなげ交流人口の増大
- 東京オリンピックに向けての合宿・コンベンション誘致

高齢者と障がい者の安心サービスの充実

- 新たな地域包括ケアの仕組みづくりと障がい者支援の充実
- 予防介護の更なる推進と介護人材不足の解消
- 過疎・中山間地域における買い物弱者の解消

みなさんの声を県政に届けて実現できたこと

- 県に「子ども未来局」新設
- 福島県の新アンテナショップが日本橋に誕生
- 保育士確保へ支援の充実(修学資金の貸付、住居上支援)
- 女性警察官の採用拡大(割合10%を目標とする)
- 放課後児童クラブ人件費補助

高齢者にやさしく

女性の活躍

子育て



私は県議2期8年の活動と経験をふまえ、会津地域の活性化のためにも、つぎのような課題に取り組みます。

次世代への責任を担う。私に与えられた課題

- 原発事故からの完全な復興**
避難自治体の帰還に向けた支援拡充や損害賠償の完全実施と風評の払拭に努めます。
- 農林業の振興**
農業所得補償の法制化をはじめ、積雪地域での周年出荷体制の構築など所得につながる取り組みをしてまいります。
- 少子化対策**
18歳以下医療費無料化の継続や屋内遊び場の設置など、日本一子育てしやすい福島県を目指します。
- 地域の中小企業を守る**
制度資金の拡充や被災企業の損害賠償支援、風評の払拭、支援機構の活用促進などに取り組み、会津の中小企業を元気づけます。
- 文化の薫るまちづくり**
伝統的工芸品の販路拡大など文化振興による地域固有の価値を地域経済の振興につなげます。
- 地域医療と福祉の充実**
医師・看護師・介護人材の確保、高齢者および障がい者、児童福祉の充実に力を入れます。
- 脱原発と再生可能エネルギー先駆けの地実現**
福島県だからこそ自然エネルギーの地産地消に全力を挙げ、世界へ発信してまいります。

わたしの信条 「人と心を大切に」

いまを生きる私たちは次の世代を担う若者や子供たち、孫たちに何を残すか、何を伝えるかを真剣に考えなければならぬ時に来ています。「平和な国」が「戦争をする国」か、「原発」か「自然エネルギー」か、「経済や効率を優先する社会」か「人と心を大切にできる社会」か。岐路に立つ私たちは、決断を迫られています。私は「戦争をしない平和な国」、「原発のない安全な社会」、「人と心を大切にできる社会」の実現に向け、全力で取り組んでまいります。



宮下まさし

民主党公認

ひたむきで、つねに誠実な熱血漢!

プロフィール

昭和30年6月 会津若松市生まれ(ひつじ、ふたご座、B型)
 昭和49年 会津高卒業(第26回卒)
 昭和53年 明治大学法学部卒業
 平成15年 会津若松市議会議員(1期)
 平成19年 福島県議会議員(2期)

60歳

戦争法廃止 原発ゼロ 賠償の継続 アベ政治を許さない!

12年ぶり 会津若松から日本共産党県議を



日本共産党 ふるかわ 芳憲

戦争法強行、原発再稼働、賠償打ち切り——安倍政権の暴走はくいとめなければなりません。
 ところが、県議会は自民党が多数を占めるため、国へのハッキリものが言えません。
 12年ぶりに、会津若松から日本共産党県議を送って、政治を変えましょう。

県予算約2兆円をくらし応援に

学校給食費は無料・軽減を(無料へは約80億円)

産婦人科小児科の設置と医師確保で会津医療センターの充実

▼国保税引き下げを(1世帯1万円引き下げ約30億円)
 ▼特養老人ホーム増設者ゼロで、約2400億円の仕事創出。

国・東電・県へ実施をせまります 営業損害賠償は継続を

消費税10%は中止を TPP撤退 農林業を守る

会津若松などで教師30年「教え子を再び戦場に送らない」戦争法廃止の国民連合政府を

日本共産党は、「戦争法」(安保法制)廃止の国民連合政府をつくることと、そのために一致する野党が、国政選挙で協力することをよびかけています。

略歴▶1950年生まれ。会津高校・福島大学教育学部卒。福島大学大学院修了。●教師30年。城西小、一箕中などに勤務。▶事務所 会津若松市南花畑2-1 電話0242(27)3877

平成27年11月15日執行

会津若松市選挙区

福島県議会議員一般選挙選挙公報

福島県選挙管理委員会

イチ若さ **さとう** **よしのり** **40歳**

行動力 **実行力**

人 子育て・教育環境
医療・福祉の充実

職 農業・林業
商工業の振興

街 防災、景観保全
商店街活性

絆 広域交流・情報発信
風評被害払拭

会津を躍動させる!!



自民党公認

さとう よしのり

プロフィール ●第六中学校、会津高等学校(高45回卒)、山形大学理学部 卒業 ●国会議員元秘書 ●(家族構成)父、母、弟、妻、長女、次女

HP/<http://www.yoshinori.link> TW/[@yoshinori_310](https://twitter.com/yoshinori_310) FB/<http://facebook.com/yoshinori.link>



民主党公認

渡部 ゆうせい

五十四歳

会津は一つ 力を合わせて会津再生

会津から福島復興を!

○主な経歴

県立会津工業高校 機械科卒業
中央大学 法学部 通信教育課程卒業
河東町議会議員二期 会津若松市議会議員二期

○これまでの議会・地域等での活動

会津若松市議会副議長、議会運営委員会委員長
福島県立若松商業高校PTA会長
民主党福島県総支部連合会常任幹事など

会津地域の高齢化・少子化が急速に進んでいます。

福島県の復興と会津再生に全力で取り組みます。

- 一、産業振興重視で雇用対策に取り組みます。
- 二、会津再生のための会津地区におけるインフラ整備に尽力します。
- 三、教育環境の整備、子育て支援に尽力します。
- 四、高齢者、障がい者など安心して暮らせる環境の整備を目指します。
- 五、東日本大震災からの復興、再生に取り組みます。
- 六、働く人々が報われる社会をつくります。

会津十七市町村の魅力を最大限引き出すため

の連携など仕組みづくりに尽力します。



自由民主党公認

大竹 としや

県政において取り組むこと

- ① 少子化対策及び高齢化対策
- ② 風評被害対策
- ③ 産業振興、働く場所の確保
- ④ 教育レベルの日本一を目指す

『市町村への財源、権限等の移譲を推進し、地元産業の自由な経済成長を促進します。市町村の垣根をなくし、企業誘致や観光振興、教育の復興に(オール会津)で取り組んでいける体制を作ります。』

市議会議員2期8年の実績

- ① 市役所内に「子ども課」を設置
- ② 子ども医療費無償対象年齢の引き上げと待機児童の解消
- ③ ふるさと納税返礼品に地元産品を使用
- ④ 空き家対策のため、空き地対策協議会を設置 等多数

『政治には今、現実と向き合って結果を残していくことが求められています。』

私はこれまで皆さんのニーズに



活かし、政権与党として国、県、市のパイプ役を果たしてまいります。』

今こそ県政刷新! 詳しくはホームページで!! 大竹としや 検索

大竹としやプロフィール
母、妻、一男一女の5人家族の46才
元若松三中PTA会長
平成27年8月6日 会津若松市議会議員任期満了(2期8年)

経験・実績・即戦力!

福島復興、会津再始動! 大竹とGO!